

◆日本共産党は今年創立104年。暮らし・平和・人権

国民のためにブレずにはたります。

休日当番病・医院

7月26日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 ケーアンドエークリニック 日新町 71-2000
- ◆歯科 くまざわ歯科医院 美原町 61-7711

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。



法律相談



7月28日(火)
内田信也 弁護士

(定員になり次第締め切ります)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

しんぶん赤旗読者のための

日本共産党

民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086

日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>

日本共産党市議会ホームページ <http://jcp-tomakomai-shigidan.com/>

eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

憲法守らぬ首相はいらない 平和残そう

苦小牧で19日行動

小野寺市議ら戦争反対訴える



プラカードを掲げ、高市政権の平和憲法を破壊し、数の力で憲法を通す動きに抗議し、声をあげました。

小野寺委員長(苦小牧市議)が進行役を務め、リレートークを実施。原啓司苦小牧市議は、「日本は80年前にアジアへの侵略戦争の反省の上に戦争はもうしない」と心に刻んだのが平和憲法だ。高市首相は憲法を変えようというが、9条の約束は生きており、戦争の加害者にも被害者にもならないよう力を合わせよう」と訴えました。

「戦争反対 憲法守れ」「戦争したがる首相はいらない」――。国会前で毎月行われている「19日行動」に呼応して、日本共産党苦小牧地区委員会(小野寺幸恵委員長)は19日、バイパス交差点山手町側で「憲法守ろうスタンディング宣伝」を行いました。

小雨が降りそそぐなか集まった、共産党の後援会員や市民、SNSのデモカレンダーを見てきたという人ら約30人が参加。「憲法守り暮らしに希望を」の横断幕や「反戦NO・WAR」の旗を翻し、「大軍拡止めよう」「イラン攻撃の中止を」などと書かれた

す。●高市首相は食料品の消費税を0%にすると公約したが、5カ月経っても一歩も進んでいない。財源も示さず、約束違反だと思う。日本共産党は5%にすると言っておきながら、暮らしを守るために訴え続けたい。●愛子天皇でダメなのか。どうして女性ではないのか。高市首相だって女性初ではないか。●高市首

相は、嘘とゴマカシで若者を惑わし、たくさんの議席を得た。有権者は悪政の強行で失敗したと思っているでしょう。今は大きな曲がり角にあり、一人の力は小さいが、集まれば大きな力となります。戦争しない国にともにがんばっていきましょう。

富岡隆苦小牧市議は、「高市辞めろ、憲法改悪反対、平和な社会をつくっていかう」と発言し、シュプレヒコールを繰り返しました。小野寺委員長は、これから19日に宣伝行動を続けて実施することを表明しました。

アイヌ差別の歴史学び 人権回復へ

小野寺・森議員ら

人間展示紹介を見学



過去の人間展示を写真で説明を受ける議員ら

哲也白老町議、大淵紀夫前白老町議らは、関口由彦展示企画室長の説明で見学しました。

同特別展示は、アイヌ民族と博覧会の約150年間のかわりを追うもの。人と生活そのものを観覧させる「人間展示」の歴史紹介が柱の一つです。「人間展示」には、19世紀後半以降の欧米で、植民地化したアジア・アフリカの人びとを会場内に再現した集落で生活させ、その姿を公開して国力の誇示に利用した歴史があります。

アイヌ民族が初めて「人間展示」されたのは1903年

核兵器禁止条約の批准を
大軍拡反対!
外交で平和を
日本共産党

の第5回内閣府博覧会。客を呼び込む「見世物」だったとされています。東京帝国大学の坪井正五郎教授が「学術人類学」に関わり、アイヌや沖縄県民、台湾、朝鮮、インドなどから32人を「展示」。

坪井教授は、日本人とアイヌとの関係について、「先進者の地位に在る者(日本人)は彼ら(アイヌを含む諸民族)を教導して、国に無知の民の無い様にする事を務める」とのべています。

今回の特別展示では、坪井教授を「未開・文明を前提とする人種分類を拒絶した」と紹介し、アイヌを「無知の民」とみなしていたことへの批判はありません。

小野寺市議は、「1926年の国産振興博覧会(札幌市)では、アイヌ民族の貝澤ウエサナシさんが『展示品』とされました。ひ孫の貝澤耕一さんの『ひどいですね』という言葉が刺さります。今にもつながらアイヌ差別の歴史を学び、アイヌ民族の権利と尊厳がまだ認められていないため、国に働きかけていきたいです」と話します。

農家の種に対する権利制約

岩淵参院議員

改定種苗法等に反対



参院本会議で17日、改定種苗法と重要品種育成法(新育苗法)が賛成多数で可決・成立しました。日本共産党は反対しました。

16日の参院農林水産委員会では反対討論にたった共産党の岩淵議員は、改定はこれまで進めてきた国内外の種苗企業の参入促進・利益確保をさらに強化し、農家のタネに対する権利をいっそう制約するものだとの批判。公的研究機関の予算・人員増こそ必要だと訴えました。

同日の質疑で、岩淵委員が、農作物の遺伝資源は人類共有の財産だとの認識はあるのかをたどると、鈴木憲和農水相は「品種は人類全体にとって重要だ」と答弁。岩淵委員は、知的財産権は大事だが、品種

育成者が種苗利用を独占できる期間を25年から35年に延長する今回の改定は、農家が新しい種苗を自由に利用できない期間を長期化するもので、地域に根ざした品種の保存や地域社会にとって悪影響があると批判しました。

また新育苗法は、公的研究機関のリソース(資源)を民間企業に提供し、種苗産業参入を促すもので、利益の追求

8月の催し

平和・憲法を考える

8月のつどい

8月5・6日 護憲

護憲

「2026年 平和のつどい」が来月5、6の両日、市民活動センターで開催されます。新日本婦人の会、日本中国友好協会、治安維持法国際同盟の各苦小牧支部の共催。

ヒロシマ・ナガサキ原爆パネルの展示や、広島の高中生が描いた「原爆の絵画」展、新聞ちぎり絵の展示を中心に展開します。

5日には、「みんなであうたおう」や、古川氏の「日本国憲法 今こそ平和主義を」の講演と平和の交流タイムがもたれ、6日には、オカリナ演奏や、乳井氏の「平和と人権

改憲問題を考える

8月11日 何ができる

苦小牧地区労連は来月11日に、「改憲問題を考える市民学習会」を開催します。「憲法改悪と並行し進む、戦争で

ける国づくり」と題し、自治体の権限を侵害しての予備自衛官の確保、戦傷自衛官を想定しての医療の現場も総動

生業と暮らしを守るために 消費税減税 インボイス廃止 日本共産党

員、人権も制限される危険が迫っています。

苦小牧港が特定利用港湾に指定され、高市政権の下で、非核三原則の見直しや憲法改悪の発議などが議論され、基本的な人権を脅かしかねない動きが着々と進んでいます。

基本的な人権をより豊かに保障し、私たちの生活を守る観点から、改憲の危険な狙いと憲法を活かすための運動の進め方を、参加されたみなさんと私たちに何ができるかを考えます。

★ 8月11日(火) 13時30分
アイビープラザ学習室
参加料 無料
連絡先 苦小牧地区労連
電話 33・3285

ほんの紹介

◆心をうるおす絵本50選 大門口著(新日本出版社) 1870円(税込) 絵本の伝道師の大門参院議員による大人のための絵本ガイドブック。絵本は世界を変えられる。



国会かけある記 いわぶち友です



めちやくちやな政治 変えよう

17日に閉会するはずだった国会は、直前で25日まで会期延長が強行されました。自民と維新が提出した副都府法案を成立させるための延長です。大阪市民が2度、住民投票でノーの審判を下した大阪都構想の蒸し返しです。

数の力で自分たちの通したい法案を通すという、党利党略・国会の私物化を許すわけにはいきません。徹底的な論戦で廃案に追い込みたいと思います。

参議院本会議では17日、重要な法案がいくつも採決されました。国旗損壊処罰法案を提出した自民と維新



食糧法改定に農民連と反対行動(参院会館 17日)

どこに行っても、どなたと対話しても、「おかしいよね」と、不安と怒りが広がっています。こんな政治を変えするために、みなさんと大いに力を合わせていき

岩淵友(いわぶち・とも) 日本共産党参議院議員

原水爆禁止世界大会「苦小牧代表団 結団式」 7月28日(火) 午後7時からアイビープラザで開催します。